

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム 木太

目標達成計画

作成日 : 令和 5 年 12 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5 (4)	将来に向けて、市町村の対応を絞り込むのではなく、全体のチームとして取り計らってはいかがでしょうか。	市町村との連携や交流の場に限らず、地域の方との関わりに管理者以外の介護職員もチームの一員として参加していく。	運営推進会議や外部研修など市町村や公的機関の方と関われる機会の幅を広げ、チーム全体で取り組めるよう引き続きお互いの業務を理解・共有する。また管理者はその環境づくりを行う。	2ヶ月
2	45 (17)	入浴の脱衣所での事故が起こらない工夫を望む。	身体の状態を把握し安全な入浴介護を徹底する。	脱衣所の整理整頓に心掛け、転倒の危険リスクを除く。常に利用者の動き、体調を管理し適切な対応が行えるよう入浴介助の研修をチームワークで行えるよう継続する。冬場、夏場の室温管理には気を付けて入浴を実施する。	1か月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。